

会 長	副会長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	673
		決裁期日	平成 30 年 11 月 28 日
名 称	平成 30 年度 第 1 回農業振興審議会		
日 時	平成 30 年 11 月 27 日（火） 13：30～14:50		
場 所	J A ふうらの上富良野支所 2 階会議室		
出席者	<p>町農業委員会 青地 修、J A ふうらの北地区運営委員長 富田成一            農民連盟 瀬川明宏、J A ふうらの上富支所女性部長 沼沢春美            J A ふうらの上富支所青年部 中瀬正幸、上富良野消費者協会会長 水島睦子            富良野地区森林組合 松藤良則、J A ふうらの酪農部会上富支部 稲垣雄一            富良野土地改良区 横山慎太郎 以上 9 名、            （欠席委員：農用地利用改善組合連絡協議会 岡和田一廣）            農業振興課 狩野課長、山内主幹、高橋主査</p>		
内 容	<p>青地会長挨拶の後、議事に入る。</p> <p>審議等事項</p> <p>(1) 上富良野町第 8 次農業振興計画（案）について            「資料 1 第 8 次上富良野町農業振興計画（案）」について、農業振興計画（案）の基本方針等の各項目について狩野課長より説明。</p> <p>富田委員 上富良野町農業・農村の主要課題の(3)経営の効率化とスマート農業の推進の項目において、労働力不足の策として ICT 技術を推進しているが、労働力不足の解消については、JA の振興計画の中でも検討事項として取り進めていかなければならないものと捉えており、今後、行政と連携して労働力バンク等の設置を協議・検討していきたいと考えている。また、近年のメロンの作付面積の減少についても、労働力不足は大きな課題である。</p> <p>農業振興課長 労働力不足は深刻であり、農業ヘルパー等の確保対策は富良野沿線においても、その取り組みについては課題となっている。</p> <p>富田委員 子育て世代の主婦について、子が学校等に行っている間の働ける時間を活用するような制度を町とタイアップはできないのか。</p> <p>農業振興課長 町においては、農業・商業すべての職種において人材不足となっている状況であるが、今後の農業の課題として、JA とタイアップをするよう協議・検討していきたい。また、現在の JA アグリプランも引き続き活用していただきたい。</p>		

内 容

青地会長 農業生産を支える基盤づくりと戦略的な技術開発・導入の(1)農業生産基盤の整備・強化の項目において、現在、東中地区の換地事業は進めて頂いているが、合わせて道路排水路の整備についても進めて頂きたい。

農業振興課長 農地以外の道路用地に係るものについては、建設水道課と調整・連携し管理していきたい。

青地会長 担い手を支える仕組みづくりの項目において、TMR センターの設置とあるが、TMR センターとは具体的にどのようなものか。

農業振興課長 牛が必要とする飼料を専門的につくり畜産農家に供給する施設である。生産者が主体となり運営することから、負担額の問題もあり中富・上富での取組として進めているが難しい状況となっている。

稲垣委員 主体は、各地域によって違い、法人を立ち上げている市町村もある。

青地会長 計画(案)について、全体を通して、他に意見等はありませんか。

農業振興課長 上富良野町第8次農業振興計画(案)について、この他に質問・意見等があれば、随時お知らせ願いたい。また、文言等の整理も行いたいのので気付いた点があれば、合わせて報告願いたい。

(2) 農業施策の現状について

「資料2」に基づき、町の主な事業(農業担い手育成等支援事業・収益向上作物生産振興事業・中山間暗渠排水事業)および有害鳥獣の捕獲状況(9月末現在)について、現況を報告。

(3) その他

次回、農業振興審議会の開催について、12月中を予定

富田副会長の挨拶後、14時50分閉会する。